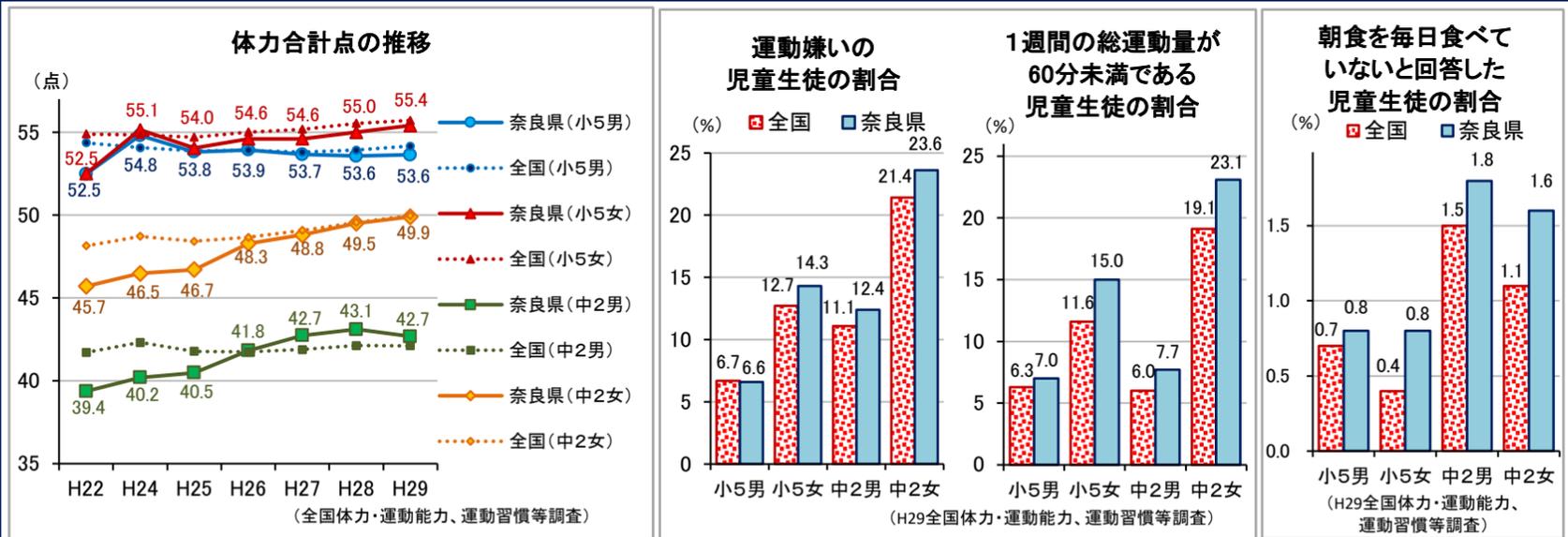


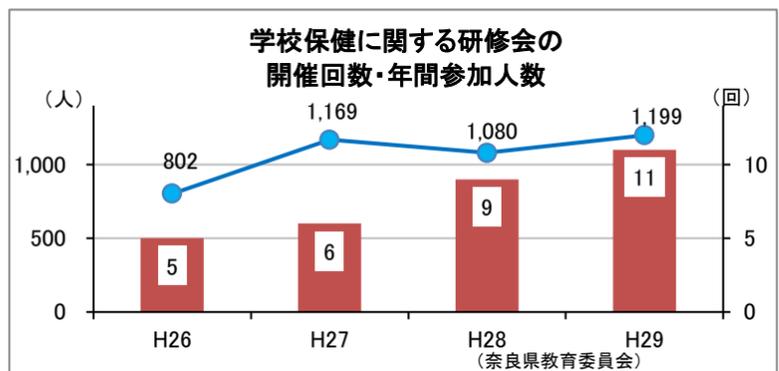
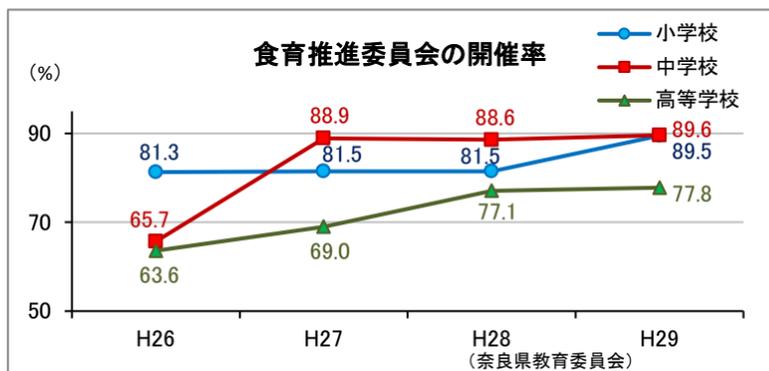
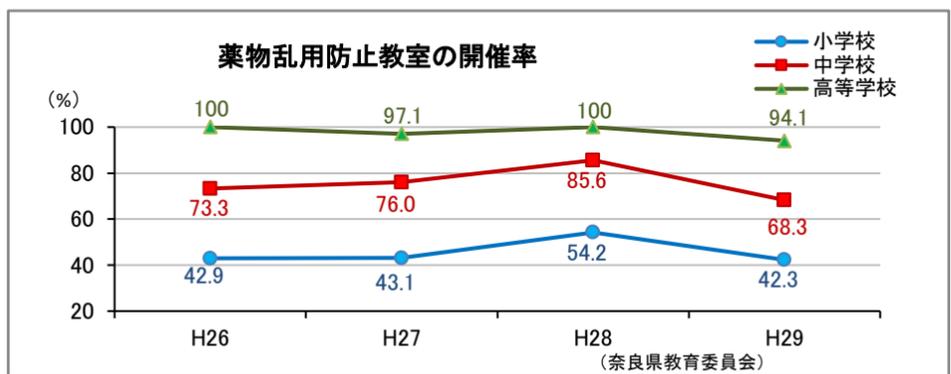
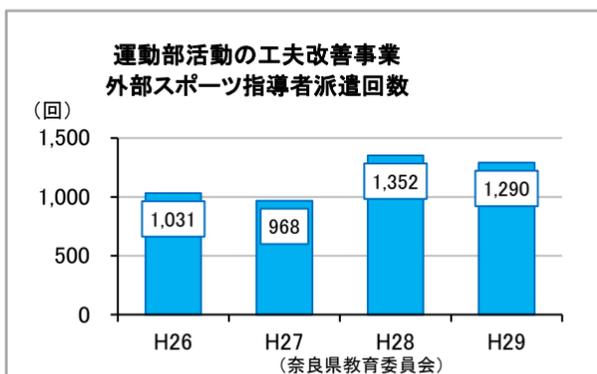
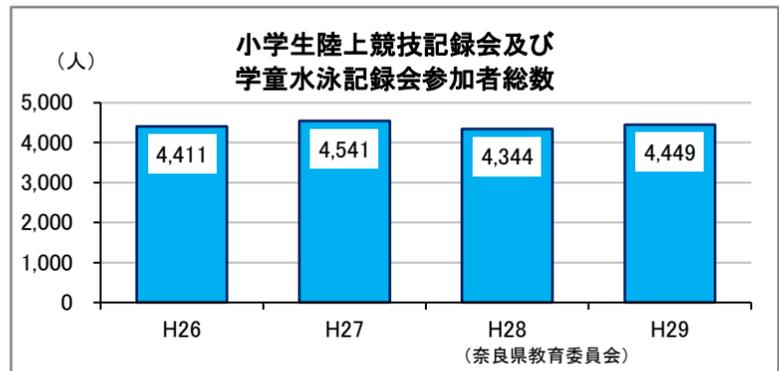
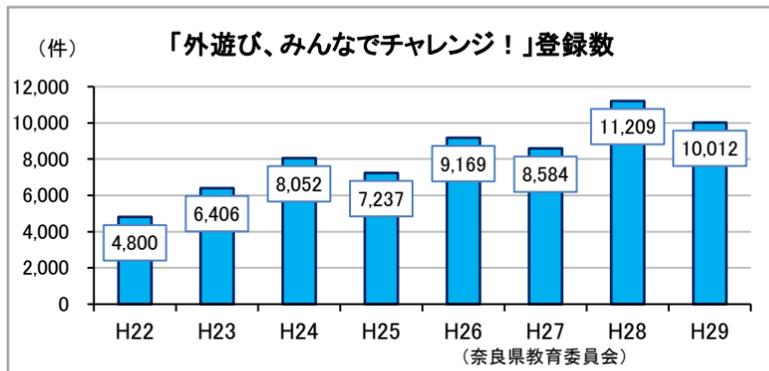
2-5 健やかな体の育成と生涯スポーツの推進、青少年の健全な育成

現状と課題



○体力合計点は、小・中学生とも、ほぼ全国平均レベルになった。特に中学生は調査開始以降、全国平均で横ばい状態が続く中、年々数値が上昇し、男子は全国平均を上回っている。  
 ○運動嫌いの児童生徒の割合は、小学生男子を除いて全国平均より高く、特に中学生女子においてその差が大きい。1週間の総運動量が60分未満である児童生徒の割合にも同様の傾向が見られ、運動習慣の定着が今後の課題である。  
 ○朝食を毎日食べていないと回答した児童生徒の割合は、男女ともに全国平均よりも高い。

平成29年度の取組状況の評価



## 主な取組(平成27年度～平成29年度)

上段:取組名 下段:取組内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度
体育授業の充実	研修会参加の満足度(%)		
教員の指導力向上を図るため、体育授業の充実を目的としたステップアップミーティング、中・高等学校体育実技指導者研修会等の研修会を開催する。(目標値:研修参加者の満足度90%以上)	98.2	98.1	94.3
「外遊び、みんなでチャレンジ!」の実施	記録登録数(件)		
小学生を対象に、なわとびやボール運動等の記録達成(登録)に挑戦する「外遊び、みんなでチャレンジ!」を実施し、成果を発表する場として、チャレンジ!運動大会を開催する。(目標値:記録登録数年間8,000件以上)※保健体育課HPへの登録	8,584	11,209	10,012
全県レベルのスポーツ大会の開催(小学生対象)	大会参加者数(人)		
児童が目標をもって生涯スポーツの基礎となる運動に取り組むための支援として、小学生を対象とした全県レベルのスポーツ大会を開催する。(目標値:大会参加者数4,000人以上)※県小学生陸上競技記録大会※県学童水泳記録会	4,541	4,344	4,449
運動部活動の支援	派遣回数(回)		
運動部活動の活性化と部活動顧問の資質向上を図るため、中学校・高等学校を対象に、外部のスポーツ指導者を派遣する。(目標値:派遣回数延べ900回以上)	968	1,352	1,290
新・体力向上ステップアップ事業	上段:体力向上に向けた講習会の実施回数(回) 下段:、スポーツ教室の実施年間日数(日)		
体力に課題がある小学校に体力向上指導員が巡回して指導助言を行うとともに、体力向上に向けた講習会を実施する。小学生中高学年を対象に、各種スポーツ教室を開催し、身近で取り組みやすい運動が体験できる場を年間を通して設定する。(目標値:体力向上に向けた講習会の実施3回以上、スポーツ教室の実施年間10日以上)	—	—	28 8
がんの教育の推進	がんについての学習の実施率(%) がんの教育に特化した学習の実施率(%)		
がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるため、がんの教育の推進を図る。(目標値:がんについての学習の実施100%、がんの教育に特化した学習の実施50%以上)	— 中66.3	中100高100 中76.7 高77.5	中76.0高71.8 中45.2高46.2
薬物乱用防止教室の実施	薬物乱用防止教室の開催率(%)		
学校において薬物乱用防止教室を開催するため、指導者に対する研修会を実施する。(目標値:薬物乱用防止教室の開催率の向上)	小43.1 中76.0 高97.1	小54.2 中85.6 高100.0	小42.3 中68.3 高94.1
学校保健活動の取組の推進	学校保健委員会の開催率(%)		
危機発生時の対応マニュアルを整備するなど、全ての教職員が学校保健に対する理解を深め、校内組織が十分に機能する学校保健活動の取組を推進する。(目標値:学校保健委員会の開催率の向上)	小92.5 中66.3 高94.3	小94.0 中68.0 高100.0	小93.9 中68.3 高97.5
学校保健に関する研修・連携	研修会の開催(回) 年間参加者数(人)		
医師会、歯科医師会、薬剤師会、保健所等の関係機関と積極的に連携することにより、研修内容を充実させ、教職員の資質や指導力向上を図る。(目標値:研修会の開催6回以上、年間参加者数1,000人以上)	6 1,169	9 1,080	11 1,199
学校における食育の推進	食育推進委員会の開催率(%)		
児童生徒が食について計画的に学ぶことができるよう、食に関する指導に係る全体的な計画の策定を推進する。(目標値:食育推進委員会の開催率の向上)	小81.5 中88.9 高69.0	小81.5 中88.6 高77.1	小89.5 中89.6 高77.8
学校給食における食育の推進	食育の日の取組率(%)		
学校給食を生きた教材として捉え、日々の給食指導や関連する教科及び総合的な学習の時間等を活用し、学校全体での組織的な取組を推進する。(目標値:食育の日の取組率の向上)	小62.4 中42.7 高17.5	小61.7 中49.0 高27.5	小55.6 中53.8 高25.0
地場産物の活用促進	地場産物の活用率(%)		
地域の自然や文化、産業等に関する理解を深め、生産者の努力や食に関する感謝の念を育むために、教科の学習や学校給食等において地場産物の活用を図る。(目標値:学校給食における地場産物活用率の向上(前年度比))※悉皆調査をH28より開始	—	19.0	18.3

## 取組の成果と課題

○運動・スポーツが好きな子どもは体力が高い傾向にある。中学校・高等学校での運動部活動への加入促進や、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現できる運動・スポーツ好きの子ども育成が必要であるが、運動習慣を確立させるための各種事業の浸透と定着は進んでいる。

○薬物乱用防止教室の開催率は向上しつつあったが、平成29年度は中学校の開催率に減少傾向が見られた。小学校は「第四次薬物乱用防止五か年戦略(薬物乱用対策推進会議)」において、「地域の実情に応じて開催に努める」とこととされているが、薬物に対する意識改革を促進するために、中学校における薬物乱用防止教室の全校実施の強化並びに小学校においても、より積極的な取組を推進する必要がある。

○食育推進委員会の開催率は上がっている。食育の日の取組は、中学校においては増加しているが、小学校・高等学校においては減少しており、更なる推進が必要である。

## 評価

○「外遊び、みんなでチャレンジ！」のホームページ記録登録数は開始時の平成19年(673件)に比べて14倍以上になった。運動する子どもとしない子どもの二極化が進む中、より多くの子どもたちの運動習慣を確立させるため、登録数を更に増やす取組が必要である。

○本県の薬物乱用防止教室の開催状況は、開催率が徐々に向上しているものの全国的に見て低位であるため、より一層の取組の推進を進める必要がある。

○全校種において、全体計画の見直しを行うなど食育推進委員会の開催率を向上させ、食育の推進を図っていく必要がある。

○危機発生時に適切に対応するため、校内体制や対応マニュアルを常に見直し、全ての教職員が学校保健に対する理解を深める取組の更なる推進が必要である。

## 今後の主な取組より(平成30年度)

上段:取組名 中段:事業・取組内容 下段:平成30年度指標・目標値

### 体育授業の充実

教員の指導力向上を図るため、体育授業の充実を目的としたステップアップミーティング、中・高等学校体育実技指導者研修会等の研修会を開催する。

研修参加者の満足度90%以上

### 「外遊び、みんなでチャレンジ！」の実施

小学生を対象に、なわとびやボール運動等の記録達成(登録)に挑戦する「外遊び、みんなでチャレンジ！」を実施し、成果を発表する場として、「みんなでチャレンジ！」を開催する。

記録登録数年間8,000件以上  
※保健体育課HPへの登録

### 全県レベルのスポーツ大会の開催(小学生対象)

児童が目標をもって生涯スポーツの基礎となる運動に取り組むための支援として、小学生を対象とした全県レベルのスポーツ大会を開催する。

大会参加者数4,000人以上  
※県小学生陸上競技記録大会 ※県学童水泳記録会

### 運動部活動の支援

運動部活動の活性化と部活動顧問の資質向上、負担軽減を図るため、中学校・高等学校を対象に、外部のスポーツ指導者を派遣する。

\*\*\*

＜参考＞ 外部指導者(中学校:27校、28部活動 県立学校:14校、18部活動) 部活動指導員(5市町村で52人) ※現状値

### がんの教育の推進

がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるため、がん教育の推進を図る。

がんについての学習の実施100%  
がん教育に特化した学習の実施50%以上

### 学校における食育の推進

児童生徒が食について計画的に学ぶことができるよう、食に関する指導に係る全体的な計画の策定を推進する。

食育推進委員会の開催率の向上

## 平成29年度の取組から



### 外遊び、みんなでチャレンジ！

小学生がなわとびやボール運動等、様々な運動に取り組み、みんなで力を合わせて記録に挑戦することを通して、運動への親しみや集団で運動する楽しさを味わわせるとともに、体力の向上を図ることを目的として平成19年から実施しています。県のホームページに小学生が仲間とともにチャレンジできる運動を紹介したり、チャレンジした記録を登録してランキングを発表したりするとともに、「外遊び、みんなでチャレンジ！」の成果を発揮する場として、「みんなでチャレンジ！」(なわとびの記録会)を開催しています。

平成29年度、「外遊び、みんなでチャレンジ！」には、10,012件(63校)の登録がありました。また、「みんなでチャレンジ！」には、1,083人(30校)の参加がありました。